

■ ■ ディレクトフォース出前授業の一例 : 講師略歴とテーマ

講師略歴(肩書きは全て元職)	授業テーマの例
<p>■ 三井物産執行役員・英国法人社長</p> <hr/> <p>11年間、アメリカ、ブラジル、英国に駐在 投資管理、経営企画、鉄鋼原料など担当</p>	<p>君たちの立っている場所 私たちが生きている現代とはどんな世界なのか？ ・外国との友好な関係を築くことの大切さ</p> <p>仕事を通じて成長することの意味 仕事とは何らかの形で人々の繁栄に貢献すること ・様々な職に就くことにより、人間関係や物事の考え方を学ぶ ・外国との付き合いを通じて異なる価値観を知る</p> <p>複眼思考を持つ人材になるには？:異文化体験の大切さ</p>
<p>■ 新日本製鐵 豪州新日鉄社長などを歴任</p> <hr/> <p>鉄鋼原料の開発・輸入に従事 シドニー日本人学校理事長</p>	<p>豪州と日本の関係から考える ・天然資源の開発・輸入を例に、日本が世界との繋がりがなしには 存立しえないことを説明 ・豪州を例に、外国と外国の市民を知る面白さ、大切さ</p> <p>「国際化」と「グローバリゼーション」 ・両者の違いを認識し、世界の人々が普遍的に受け容れる価値 (文明)と、それぞれに異なる価値(文化)の違いを知る</p>
<p>■ 三菱化学役員</p> <hr/> <p>米マサチューセッツ工科大学卒 新規石油化学製品、海外への技術導入・技術輸出 プラント輸出など担当</p>	<p>国際社会で活躍しよう！高校の今、君たちは何をすべきか？ ・米国の大学への進学や海外ビジネスの必要性など</p> <p>働くことの大切さ ・仕事を達成する喜び、学校と会社の違い、人間関係の重要性、 スポーツの勧め</p>
<p>■ キューピー技術本部長</p> <hr/> <p>中国杭州丘比食品有限公司董事長総経理 新製品開発、生産技術、新規事業立ち上げを担当</p>	<p>日本の食品産業 ・食品産業の特徴 ・品質管理 設計品質 製品品質 営業品質 ・グローバル社会に対する食品産業の対応</p>
<p>■ 大成建設建築部長、関連会社役員</p> <hr/> <p>大型工事作業所長を多数経験 1級建築士・1級施工管理技士</p>	<p>超高層建物プロジェクトを通じて、ものづくりの困難と喜びを語る ・超高層建物の造り方:設計、計画、地下工事、地上高層工事 ・建物を造る楽しみ ・世界の超高層ビル、タワーの高さ競争</p> <p>問題解決(困難を乗り越える)ことの嬉しさ 困難が多ければ多いほど、高ければ高いほど、克服した時の喜び は大きい</p>

<p>■ ブリヂストン常務執行役員 ブリヂストン米国本社CAO 欧州法人社長</p> <hr/> <p>米国12年、ベルギー2年駐在。 商品企画、品質保証、販売、マーケティングを担当</p>	<p>国際社会への対応-米国人、欧州人と一緒に働いた経験 ・外国人と働く機会が増えるなか、誤解に基づくトラブルも発生している</p> <p>プレゼンテーション技術 ・コミュニケーションの道具として重要な技術の基礎を演習</p> <p>マーケティングとは何か ・マーケティングの技法は日常生活でも役立つ</p> <p>ブランディングとは</p>
<p>■ 三井物産シニア・プロジェクト・マネージャー</p> <hr/> <p>中近東、東南アジア、東欧を担当 マレーシアではテーマパーク合併会社役員 35年間、各国でインフラプロジェクトを担当</p>	<p>外国語の感度向上と国際感覚の持続的修得 ・日常的活動を通して無理なく身に付ける方法を解説 ・英語の次に何語を覚えますか？</p> <p>説得力のあるプレゼンテーションと討議の実践的方法 ・日本人の強み弱みを知って臨むには</p> <p>異文化コミュニケーションと世界情勢の理解 ・文化、宗教などの違いを越えて理解を深めるためには ・イラン革命、イランイラク戦争、第一次湾岸戦争、ユーゴ制裁などの経験をもとに激動の世界情勢を分かり易く解説</p> <p>海外でのプロジェクトとグローバル化について ・最前線では何が起きているのか、グローバル化とは何か</p>
<p>■ 富士フイルム常務執行役員</p> <hr/> <p>研究開発・知的財産を担当 複数の世界一、世界初の商品開発を経験</p>	<p>産業と社会 ・人類誕生後の産業と社会の振り返り ・産業と社会の将来の展望&課題</p> <p>“したたかに”かつ“しなやかに”生き抜く力 ・4つのフェーズで構成される人生 ・各々のフェーズにおける課題&人生設計 ・生き抜く力を強化するためにヒント</p>
<p>■ 東レ・デュポン役員</p> <hr/> <p>国内・海外の人事・勤労管理を担当 タイ・インドネシア 駐在 計7年</p>	<p>海外で仕事をする喜びと厳しさ-インドネシアでの体験から- ・アジアって、ひとつ？ 世界の中の“アジア”、アジアの中の“日本” ・“成熟の日本”VS“成長のアジア” ・異文化理解と自文化理解:アジアの人々といかに付き合っていくか？ ・身近にできるグローバル化への取り組み</p>
<p>■ 日本IBM役員、IT関連企業などの役員、社長歴任</p> <hr/> <p>アリタリア航空入社後、一貫して外資系企業勤務</p>	<p>外資系企業に勤めた経験から ・海外で発見した自分の狭隘さ ・コミュニケーションって何？ ・ダイヴァーシティ(多様性)の重要性 ・自分のアイデンティティ、外国から見た日本と日本人の評価 ・新しい体験に挑戦しよう</p>